

三八上北森林管理署	
タイトル	低コスト林業の推進に向けた現地検討会の開催について
実施年月日	平成25年10月29日(火)
実施場所	青森県上北郡六ヶ所村 平沼第一国有林1193林班い1小班外
参加者	局署：東北森林管理局次長、資源活用課生産係、青森事務所 青森森林管理署、三八上北森林管理署 23名 外部：上北地域県民局、三八地域県民局、青森県森連十和田木材流通 センター、三八地方森林組合、東北町森林組合、上北森林組合、 上十三地区森林組合、十和田燐寸軸木(株)、ユニキャリア(株)、 外管内林業関係産業及び事業者等 47名 計 70名
<p>【取組の概要】 三八上北地域においては、大型製材工場等の加工施設が無く生産された丸太の大半が県外加工施設等が供給先となっている現状であるため、流通コストを踏まえた労働生産性の向上と伐採・搬出作業の低コスト化が重要な課題となっている。 このため、列状間伐の推進のほか、高性能林業機械及び低コスト路網の普及・定着を推進し、林業における更なる労働生産性の向上と生産コストの低減を図るため現地検討会を開催してきた。 今年度においても、一昨年に策定された森林作業道作設指針に基づく森林作業道の作設方法について普及・定着を図る。</p>	
<p>【取組の成果】 ○森林作業道作設の考え方については、排水に配慮した波形線形、軟弱な路盤に対応する枝条等の敷き並べ、洗い越しや丸太による簡易横断工などの作設のほか、旧搬出路を森林作業道としての使用するにあたり、排水処理等の見直し等の実演を交えながら、情報提供し意見交換を通じて各事業体の知識・技術の向上に資することができた。 ○三八地域県民局からは、森林作業道研修において受講した施工事例をとおし、土の特性に応じた簡易で耐久性のある森林作業道の作設方法について説明があり、土の特性に応じた作設方法について認識を深めた。</p>	
<p>【出された意見】 ○三八地域と上北地域では、地形、土質が全く違うことから、地域・地形に応じた森林作業道を作設して対応している。 ○沢沿いに作業道等搬出路を作設する場合は、特に気を使い濁水防止などを十分に考慮した作設に心がけている。</p>	
<p>【今後の課題】 林業の低コスト化のため、民有林においても列状間伐を推進、高性能林業機械を導入等進んでいるが、森林作業道等の路網配置により作業仕組みや人員配置等、コストに影響することから、生産性の向上にむけて今後も取組が必要である。 しかし、林業活性化協議会と連携、継続により開催している現地検討会も回数を重ね、より良い検討会を開催しなければならず、テーマ、実施内容、実施方法等の検討が必要である。</p>	

タイトル

低コスト林業の推進に向けた現地検討会の開催について



三八上北流域林業活性化センター
会長の挨拶



搬出路の改良状況の確認風景
(排水路の作設状況)



イワフジ工業バケットグラップル
による改良作業



イワフジ工業
バケットグラップルの説明



意見交換



局次長による講評。